

皆様のご意見を募集します



深谷市総合振興計画および 深谷市国土利用計画の案について

市では、市政運営の目標とその実現方策を明確にし、計画的にまちづくりを進めていくため、まちづくりの最も基本となる「深谷市総合振興計画」および「深谷市国土利用計画」の策定作業を進めております。

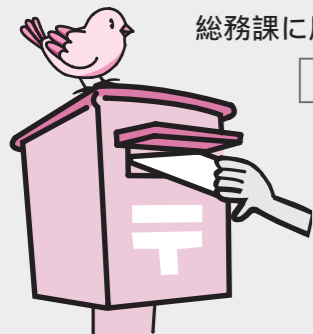
両計画については、「深谷市総合振興計画策定審議会」において審議を重ねていただいておりますが、このたび、両計画案の全体像が整いましたので、市民の皆さんから広くご意見を伺い、頂いたご意見を参考に計画を策定したいと考えております。

両計画についての皆様のご意見を募集します。

- 募集期間** 8月31日 まで(必着)
- 募集対象** 深谷市総合振興計画および深谷市国土利用計画の案
市役所本庁舎1階市政情報コーナーや企画財政課のほか、各公民館、各総合支所総務課をご覧ください。
また、市ホームページ(<http://www.city.fukaya.saitama.jp>)からもご覧いただけます。
- 応募資格** 市内に在住、在勤または在学しているかた
- 応募方法** 所定の用紙に、住所、氏名、連絡先(電話番号など)を明記し、企画財政課あてに郵送、ファックス、電子メールでお送りいただくか、直接お持ちください。
(各公民館および各総合支所総務課にお持ちいただいても結構です)
応募用紙は、市役所本庁舎1階総合案内、企画財政課、各公民館および各総合支所総務課に用意してあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

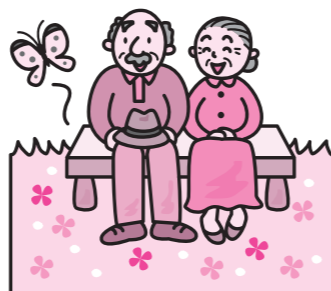
頂いたご意見の取り扱い

住所、氏名の記載の無い場合は、応募意見として取り扱わない場合もあります。頂いたご意見に対する個別回答はいたしかねますのでご了承ください。
頂いたご意見の概要および当該意見に対する市の考え方は、後日、公開する予定です(類似意見はまとめて取り扱います)。
応募されたかたの個人情報、この意見募集の目的以外に使用いたしません。



問い合わせと応募先

企画財政課
366 8501 深谷市仲町11 1
574 6632・FAX 574 6665・E-mail plankika@city.fukaya.saitama.jp



地震発生！3分・3時間・3日

防災意識と地域防災の重要性

市では、災害時の対応や備えを記した『地域防災計画』を策定中です。現在のところ避難所は各地域ごとに小・中学校など69箇所を定めております。先日の『新潟中越沖地震』でも避難場所の整備やライフラインの確保など深刻な問題になっています。

自然災害はいつ自分の身に降り掛かるかわかりません。日ごろから防災に対する意識を高めておき、いざというとき適切な行動ができるようにしましょう。

災害が起きたその瞬間、あなたは1人で対処しなければなりません。たとえ家族と暮らしていても、その瞬間あなたを助けてくれる人は誰もいないからです。阪神・淡路大震災では建物の下敷きや、建物に閉じ込められた人のうち、約9割の人が自力または家族、隣近所の人に助けられました。このことから、地域防災の重要性が改めて見直されています。日ごろから隣近所との付き合いや連帯意識が大切です。

3分

生き抜く

日ごろから揺れを感じたら次のような行動を心掛けておきましょう。
近くにある火を消す。
机やテーブルに身を隠す。
出入り口を開けて安全な場所に脱出する。
戸外では落下物の危険性が多いので、ヘルメットや身近にある物で頭を保護する。



3時間

助け合う

避難するとき周りの人の助けが必要な人がいます。どのようにサポートしたらよいか地域で検討しておくことが大切です。そのほか、
正確な情報の収集
非常持ち出し袋の準備
避難ルートの安全確認
も初期段階では重要です。



3日

自分たちで守る

市の防災倉庫には備蓄食料のほか、毛布などの日用品、救助用資機材などを保管しておりますが、最低3日間分は自分たちで水や食糧、衣類を用意しておく必要があります。
災害時は、地域全体で助け合うことが大切です。隣近所の持つ最大の特徴は「即応力」にあります。住民のかたがたが中心となって防災力を高めていきましょう。



問い合わせ 消防本部警防課(571 0914)へ

防災訓練および自主防災組織に関する問い合わせ 危機管理課(574 8597)へ



次の通り総合防災訓練を実施します。
とき 9月8日 午前8時30分〜
ところ 総合体育館(深谷ビッグタートル)およびその周辺
各公民館(今年度明戸公民館は実施しません)

